

2024 年4月8日

「RE100(100%再生可能エネルギー化)」達成企業に認定

第一生命保険株式会社(代表取締役社長:隅野 俊亮、以下「当社」)は、RE100 運営元の The Climate Group が刊行する「RE100 Annual Disclosure Report 2023」にて、2022 年度実績における RE100 の達成率が 100%と公表されたことをご知らせします。これにより、当社の事業活動で消費する電力として調達する再生可能エネルギー電力が、RE100 の基準に準拠していることが認められ、正式に RE100 達成企業となりました。

RE100 について

- 「Renewable Energy 100%」の略称で、事業活動で消費する電力を 100%再生可能エネルギーで調達することを目標とする国際的イニシアティブ
- CDPとのパートナーシップの下、The Climate Group が運営
- 日本の加盟企業のうち 2022 年度実績における RE100 達成企業は当社を含む 2 社のみ¹

RE100

CLIMATE
GROUP

CDP

当社は、2019 年に国内生命保険会社として初めて RE100 に加盟し、ネットゼロの実現に向けた取組みを強化するために、「2023 年度までに RE100 を達成する方針」を策定しました。LED の導入や設備改修等による省エネ取組みを継続的に推進させたほか、オフサイトコーポレート PPA サービス²の利用、電気需給契約の見直しや非化石証書等の環境価値³の活用を通じて再エネ取組みを積極的に推進したことで、1年前倒しで目標を達成しました。

今後も RE100 の維持や、長期安定的な再エネ電力の確保に向けて取り組むとともに、気候変動への対応を進めてまいります。

¹ RE100 Annual Disclosure Report 2023 のデータを参照。(4月8日時点)

² 電力需要施設と離れた土地に当社専用の太陽光発電設備を設置し、発電した電気を環境価値とともに電力需要施設に送るというスキームを活用した電力調達の方法。当社は本邦金融機関として初めてサービス契約を締結。

³ 再生可能エネルギー等非化石電源由来の電気には、電気そのものの価値に加え、温室効果ガスを排出しないという「環境価値」を有している。これを証書化したものが「グリーン電力証書」や「非化石証書」。